

ROTARY INTERNATIONAL GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



OFFICE OF GOVERNOR OF DISTRICT NO. 62
JIROZAEMON ITO
MATSUZAKAYA DEPT STORE
MINAMIOTSU-DORI, NAKA-KU, NAGOYA, JAPAN



NO. 14. (JUNE 15, 1956)

第十四信 (昭和31年6月15日)

第六十二区ロータリークラブ

会長並ニ幹事殿

御参考

国際ロータリー 第62区ガバナー

伊藤次郎大東門

○ 退任の御挨拶 (My Last Message to all Rotarians in our District)

国際ロータリー第62区ガバナーとして最後の月信を本日茲に御送り申し上げることになりました。月日のたつのは早いもので誠に感慨に堪えません。

先づもつてガバナーとして皆様に充分満足頂ける様な御指導が出来ましたかどうか、顧みて誠に忸怩たるものがあります。到らぬ点はこの機会をかりまして深く御詫び申し上げます。

ガバナーとしての一年間は頗る多忙であり、実の所少々わづらはしい行事の連続でありましたが、今顧つてみますに非常に愉快的楽しい印象丈けしか残っておりません。

就中ロータリアン各位から寄せられました Friendship と Goodwill の感激は小生の終生忘れぬ思出の一となりました。こうゆう素晴らしい御土産を頂いて首尾よくガバナーの職を退くことが出来ますことは小生にとりこの上ない喜びです。「国際ロータリー1955~56年度第62区ガバナー」と言うとは如何にもいかめしい肩書ですが、これも一年限りのサービスで次期ガバナーと交代出来る所にロータリ

ーのよさがあると思います。R.I. にせよ R.C. にせよその役員の職を退いたら、一会員として再び、ロータリーの齒車の中に融け込んでゆける所がロータリーの特色と申しますか真髓でありましょう。パスト・ガバナーとして又引張り出されるのはもう御免だと言う偽らぬ気持の半面、ガバナーとして教えられ且つ自らも学んだ貴重な経験を活かし、今後ともロータリーの為、人の世の為御役に立つことがあれば幸と存ずる次第です。

茲に私の最後のガバナー月信を御送りするに当り、各クラブ会長・幹事を始めロータリアン諸兄の御支援に対し心からの感謝の辞を捧げ度いと存じます。御協力誠に有り難うございました。皆さんの今後一層の御健祥と貴クラブの御発展を祈念して已みません。

○ 事務引継連絡事項 (For Your Special Attention)

先づ事務引継の連絡事項を済ませて頂き、次に当地区を中心とする過去一年間のロータリー活動に就て簡単に御報告致し度いと存じます。

- (1) 6月分ノ出席率報告……毎年のことで御承知の事とは存じますが、6月分出席

率の通知は従来通り当方宛7月9日必着で御願します。7月分からは次期戸田ガバナー迄御報告下さい。

(2) ATTENDANCE REPORT (出席率報告カード)

既に R.I. 本部から新年度用の英文出席率報告カード(ATTENDANCE REPORT)が送附されておる筈です。日本は未だ世界のアテンダンス・コンテスト(出席競争)に参加しておりませんので、クラブからの出席報告カードは当方から R.I. へ転送致しておりません。従つてこのカード(葉書)を利用されるクラブはわざわざ封筒に入れて御送り頂く必要はございません。Post Card の宛名欄にガバナー事務所住所を記入の上、5 円切手を貼つてその儘御送り下されば結構ですから念の為申し添えます。

(3) 入会・退会・変更カード

会員の入会・退会・変更の都度、各クラブから R.I. 本部へ御報告頂くリポート用紙には NEW MEMBER REPORT (新会員報告)、Report of MEMBERSHIP TERMINATED (退会員報告)、CHANGE IN CLASSIFICATION, KIND OF MEMBERSHIP POSITION IN FIRM OR ADDRESS

(職業分類・役名) 変更報告カード) の三種類がありますから、御忘れなく新幹事に申し送り願います。このリポート用紙が無くなつた結果当方宛に御請求になつたクラブが二、三ございますが、ガバナー事務所の手許にはスベアが全然ありませんから直接 R.I. 本部へ御請求下さい。

又前ガバナーから申し受けましたガバナー宛専用の邦文報告カードも丁度使い果しましたので、只今の所手持はございません。今後どうしても必要ならば新ガバナーの御手許で作製願う訳ですが、各

クラブから R.I. 本部へ報告される英文リポート用紙にはガバナー宛の報告写しがついておりますから、そのコピー用紙を御利用頂いたら如何でしょうか。ガバナー宛写しの用紙に英文と和文両方で御報告下されば申し分ございませんが、Classification 以外は邦文報告丈でも差支ないと思います。邦文報告カードのなくなつたクラブは今後二重手間を省く意味からもその様に御取扱い頂いたら結構と存じます。

(4) 会員証 (Membership Identification Cards)

ロータリーの会員である事を証明する メンバーシップカード は会費納入の都度毎年二回新に発行する事になつて居ります。但しカードは有料で各クラブから直接 R.I. 本部に 100 枚単位で申込み事になつて居り、申込に対し本部から現品を各クラブに送り同時に請求書も送附して参りますから、請求書記載の金額を Fiscal Agent の小林雅一氏まで御払込願います。(100枚につき 50 仙：¥180)

此の Membership Identification Card には、本人の氏名、職業分類、所属クラブ名を記載し、クラブ幹事の署名と、R. I. の会員である事を証明するセクレタリイ Means 氏の署名(印刷)があります(裏面には御本人の署名)。外国旅行の際にロータリークラブを訪問する場合にも必要でありますので、各クラブで Membership Card の発行をおすすめ致します。

(5) 親善友好のパスポート (Your Passport to Friendship)

海外渡航のロータリアンの為、ロータリー専用のパスポートが出来ております。1部 6 セント (¥21.60) ですから必要なクラブは R.I. 本部に御請求下さい。サジブルと共に之に関するパンフレット (No. 708 — "The Visitin g & the Visited")

が各クラブ宛送附されておりますから、御参照下さい。

○ ロータリーの大勢 (Rotary Today)

先づ世界に於けるロータリーの現状は如何かと申しますと

	国ノ数	クラブ数	会 員 数
本年5月18日現在	98ヶ国	9,062 R.C.	430,000人
昨年5月20日現在	90ヶ国	8,700 R.C.	411,000人
年間増加ノ割合	8ヶ国 (8.9%)	362 R.C. (4.2%)	19,000人 (4.6%)

日本に於けるロータリーの現状は4月末現在次の通りです。(カッコ内の数字は4地区分割後の増加の割合を示す。)

地区	ク ラ ブ 数	会 員 数
60区	55R.C. (7R.C.)	2,344人 (262人)
62区	40R.C. (6R.C.)	1,552人 (248人)
63区	45R.C. (3R.C.)	1,894人 (166人)
64区	33R.C. (=)	1,310人 (52人)
全日本計	173R.C. (16R.C.) 9.2%	7,100人 (728人) 10.3%

○ 当地区に於けるロータリーの拡張と会員増加 (Rotary Extension & Membership Increase in 62nd District)

さて当第62地区の会員増加の状況に就ては末尾の5月分出席率表を御覧下されば御判りのことと存じます。只今設立準備中の飯田新クラブが6月中に承認されますと、当地区R.C.並に会員増加の趨勢は大体次の通りになるものと想像されます。即ち

	6月末現在	年間増加数	年間増加率
ク ラ ブ	44 R.C.	10 R.C.	22.7%
会 員	約1,600名	約 300名	23%

当地区に於ける会員の驚異的增加は主として昨年以來続々と承認されました10の新クラブ誕生の御かげであると考えられます。しかれば旧第60区から引継ぎました34の旧クラブの増加は如何かと申しますと、

85名増 8.4%増
となつておりますが、その中会員減少のクラブが7R.C.及び会員に増減のないクラブが2R.C.あります。クラブ内の会員増加に就てはA.Z.ベーカー会長がOUR AIMS (吾等の目標)の中で特に「会員増加に依るロータリー資源の開発伸展」を強調されましたが、新年度になつてもこの会員増加に依るロータリーエキステンションの重要性は依然変りない筈であります。之に関するパンフレット (No. 248)を岐阜R.C.がクラブ・フォーラムの資料として翻訳されましたので、茲に掲載させていただきますから、今一度御研究、御検討願います。又4月のガバナー月信で御紹介申し上げた新会員をクラブに同化する迄の各段階を解説したパンフレット (STEPS—No. 237) は、その翻訳が「ロータリーの友」に紹介されておりますから是非御参照下さい。

Develop Our Resources of Man Power

ロータリーの基本的資源は個々のロータリアンである。「より多くのロータリアンを作る」という目的を達成するために次のような目標の行事を計画し、それを実行することを提案したい：

1. ロータリーインフォメーション
 - a) 将来会員となり得る多くの人々に対して
 - b) 総ての現会員に対して
2. エクステンション (拡張)
 - a) 対外的には……新クラブの結成によつて
 - b) 対内的には……よい新会員を選ぶことによつて

“Every Member an Informed Rotarian”
(すべての会員をしてロータリーに通曉したロータリアンたらしめる)

ロータリー インフォメーション ROTARY INFORMATION ——目 的——

1. 会員にその特権と責任について充分な

理解を与える。

2. 会員にロータリーの歴史、目的、範囲、活動状況を知らせる。

——責 任——

ロータリーを知らせる計画はロータリー情報委員会で樹てるけれども、その実行はクラブの役員や理事及び各委員長が分担する。

——根 本 理 念——

- ロータリーインフォメーションはむつかしい理屈ではない。
——会員にロータリーというものはどういうものかという事を“会得”させ、自分は“ロータリアンだという自覚”を得させるように導かねばならない。
- ロータリアンは実行によつて学び、そして出来るだけ速くロータリーに同化出来るようにインフォメーションを受け入れねばならない。
- ロータリー精神は教えられる事により理解を深めるものである、即ち通曉したロータリアンとの交情によつて、そして又インターシテミーツングや地区年次大会等々に出席することによつて。
- ロータリーの教育も、すべての教育と同じように、繰り返し、繰り返し行うのがよい。即ち：

ROTARY INFORMATION+PARTICIPATION
=ASSIMILATION

ロータリー情報 + 実行 = ロータリー同化

——手 段 と 方 法——

1. 例会に於けるプログラム
 - a) ロータリーの奉仕の種々な方法手段についての卓話
 - b) 委員会の目的や活動状況についての委員長の報告
 - c) ロータリーに関するクイズ、フォーラム、寸劇など
 - d) 毎例会の初めに三分間、ロータリーの何か或る一つの問題に就て時間を割くこと

e) 自分の職業についての卓話

2. クラブレベルを昂めるためのフォーラム（すくなくとも年四回開催）
3. 炉辺会議
4. インターシティブフォーラム
5. クラブ会報にロータリーに関する啓蒙的な記事の掲載
6. 各クラブにロータリー図書室を設置
7. 理事会及び委員会にオブザーヴァーとして新会員の出席
8. 新会員候補者に対する推薦者及びロータリー情報委員会による事前教育
9. 新入会員に対しロータリーを説明するロータリー情報委員の個人的交友の書簡
10. ロータリー映画“グレートアドヴェンチュア”の上映

エクステンション

EXTENSION （拡張）

A クラブ内に於て——

1. 職業分類一覧表を作製、これを活用することにより、職業分類欠員欄に該当する立派な有資格者を発見する。
2. 適格なる正会員に第二正会員を推薦することを奨励する。
3. 資格のある正会員にシニアアクティブメンバーになるよう奨励する。
4. 実業界から引退せんとする会員、若しくは前正会員にしてその資格のある者に対してはパストサービスメンバーに選ばれるように申込むことをすすめる。

B クラブ外に於て——

1. 近隣の都市に対してロータリーをひろめるためガバナーに協力すること。

“An Informed Rotarian is a Working Rotarian”

ロータリーをよく知つているロータリアンこそ真に役立つロータリアンである。

以上

○ 当地区に於ける年間出席率
(Average Attendance, 1955~1956)

過去11カ月の第62区平均出席率：

30年7月	94.4%	31年1月	92.5%
8月	94.5	2月	92.5
9月	93.9	3月	91.9
10月	92.7	4月	92.3
11月	92.2	5月	92.8
12月	92.9	下5ヶ月平均 92.4%	
上半期平均93.4%		11ヶ月平均 93.0%	

この11ヶ月平均出席率はおそらく他の他区のいづれにも劣らぬ好成績であろうと信じます。毎月の平均出席率も3月を除き92%以上となつておりますが、上半期より下半期になつて出席率が低下したのは新設クラブの之に対する認識が尙不充分である為と思はれます。新クラブにおかれましては会員の出席に対する自覚を促されると共に、スポンサークラブの今一段の御指導御鞭撻が必要と存じます。殊に他クラブに於けるメーキアップが出席率向上の為のみならず、ロータリーを認識する上に非常な好果を齎すものでありますから、精々活用されんことをあゝめ致します。

○ 新クラブ紹介 (Introducing New Clubs)

小生在任中新設されました6のクラブは既に御承知の通りですが、今一度承認月日順に御紹介申し上げますと、

新クラブ	承認月日	スポンサークラブ	特別代表	チャーター伝達式
小松R.C.	1955・10・7	金沢R.C.	嵯峨保二	5月13日
七尾R.C.	同上	同上	同上	6月26日
礪波R.C.	1955・10・10	高岡R.C.	野村太三郎	5月3日
高山R.C.	1955・12・15	岐阜R.C.	山崎一	7月15日
尾西R.C.	1955・12・28	名古屋一宮R.C.	盛田秀平	
伊東R.C.	1956・3・5	沼津熱海R.C.	岡野豪夫	

その後承認されました新設3クラブを次に御披露申し上げます。

クラブ	美濃	松本	多治見
創立月日	4月7日	4月6日	4月4日
承認月日	4月24日	5月17日	5月17日
会員数	21名	31名	25名
スポンサークラブ	岐阜 R.C.	名古屋甲府 R.C.	岐阜 R.C.
特別代表	山崎 一	盛田 秀平	村上 治朗
会長	小坂 孟雄	佐藤 武雄	加藤 庄六
幹事	西部 恒雄	武居 博	田中 義博
例会日	土曜日	月曜日	水曜日
例会場	美濃市港町緑風荘	松本市中町472松本商工会議所	多治見市本町5ノ23多治見商工会議所
事務所	美濃市1901 美濃市商工会議所(電576)	同上 (電335・4707)	同上 (電685・695)
人口	32,000 (近郊44,000)	145,000 (近郊52,000)	47,400 (近郊6,000)
主要産業	和紙・木工・醸造	製絹・食品・家具・観光	製絨・石炭・観光

ロータリークラブが一つもなく全日本のロータリアンからその設立を望まれておりました待望の長野県に、松本R.C.が誕生致しました。昨年来名古屋R.C.の佐々部前会長、盛田前幹事の御骨折が実を結び、甲府R.C.の御協力を得て首尾よく新クラブが結成されましたことは誠に御同慶の到りです。引続き豊橋R.C.のスポンサーに依り飯田市に長野県第二番目のR.C.が設立される運びとなり、去る13日発会式を挙げられました。(特別代表…神野太郎君)

松本R.C.と前後して発会式を挙げた美濃・多治見の両クラブは岐阜R.C.のスポンサーに依る新クラブですが、岐阜R.C.は昨年承認されました高山R.C.を含めて三つのクラブをスポンサーされました。茲に新クラブ結成の為尽力された岐阜R.C.を始め金沢・高岡・名古屋・沼津・熱海・甲府の各スポンサークラブの御協力と特別代表の御骨折に対し深甚なる敬意を表する次第です。尚沼津R.C.のスポンサーにより現在三島市にロータリークラブ結成の準備が進められております。

○ チャーター伝達式(Charter Presentation Ceremonies)

礪波R.C.のチャーターナイトに引続き、5月13日及び25日には夫々小松と魚津の両R.C.

チャーターナイトが挙行されました。小松R.C.のチャーターナイトには約170名の参加者があり盛会を極めました。魚津R.C.のチャーターナイトは生憎く雨にたゞられ誠に残念の極みでした。

北陸路のチャーターナイトは来る26日(火)の七尾R.C.を以て終了致します。7月に入つてからは高山R.C.のチャーターナイトが15日(日)挙行されます。皆様の多数御参列と今後の絶大なる御支援を御願します。

○ 良き市民たる十カ条 (Ten Marks of A Good Citizen)

R.I.本部からのニュース(No.11)によりますと、マレー連邦ではこの「十カ条」を英語・タミル語・マレー語・支那語で訳したポスターを作製して普及を計っている由です。R.I.本部には1部10セント(¥36)の特製と100冊単位4冊(¥1,440)の普及版があります。

ガバナーを退任する記念として小生自ら編輯しました日本版「良き市民とは……その心得十カ条」は今日迄御申込み頂きました富山・刈谷・横浜・藤沢・豊橋・松阪・沼津・津・静岡・上野の各R.C.宛に改訂版を御送り申し上げましたが、有意義に御活用頂ければ小生の喜び之に過ぎるものはございません。

例えば富山R.C.では6月9日の青少年懇談会開催の際出席の各学校代表者に配布し度いからと御申込み頂きましたが、寄贈させて頂く小生と致してもこの様なはつきりした目的の為に役立つことを念願しております。どうか今後御申込のクラブはその使い途を具体的に御知らせ頂き度く、又既に御申込済のクラブはどの様に御使用頂いても構いませんが、是非使途の結果だけは御連絡賜ります様御願しておきます。

○ フランク・スペイン記念作文コンテスト (Frank Spain Essay Contest)

5月27日附でインターシティ・フオラム開催の5クラブ宛に基金¥4,000宛を御送り致し

ました。小生からサジェスト申し上げた希望事項を念の為今一度掲載させていただきます。

1. ブロック別単位

主催クラブ	担当範囲
名古屋R.C.	愛知県下(岐阜県は三重県と合同)10R.C.
津 R.C.	三重・岐阜両県下11R.C.
清水R.C.	静岡県下7R.C.
横須賀R.C.	神奈川県下(甲府R.C.を含む)7R.C.
高岡R.C.	石川・富山両県下(松本R.C.を含む)8R.C.

2. 論題、英文・和文の別、賞金4,000円の配分、表彰方法等はすべて主催のホストクラブで御取決め願う。

3. 大学所在都市のクラブは各大学から懸賞論文を募集し、各クラブ毎に優秀作品を選抜する。

4. 上記の各クラブは選抜された予選通過作品を主催クラブに提出する。主催クラブを中心とする審査委員会は提出作品を選衡し、順位を決定の上、賞金を配分する。

5. 審査の最終結果は、次期戸田ガバナー宛御報告のこと。主催クラブの報告が纏り次第、ガバナー月信を通じ必要事項を公表して貰うこととする。

6. 十月の地区大会前に遅くとも九月迄に済まして頂くことを希望する。

他の地区のフランク基金使途の方法も今後の御参考迄に御紹介申し上げますと、

—第60区(小松ガバナー月信No.12より)—

1. スペイン氏の寄附金1万円に加えて地区資金より同額の寄附をし合計2万円とする。
2. この資金をもつて地区内ロータリークラブの所在する都市に於て高等学校生徒の英作文コンテストを作る。
 - (a) 地区内各クラブは代表者1名を選出するためクラブ別予選を行うこと。
 - (q) クラブ予選優勝者にはそのクラブから適当な賞品を呈すること。
 - (c) 予選優勝者の作文は7月31日迄にガバナー事務所へ送付すること。地区コンテスト優勝決定発表は9月号ガバナー月報にて行う。
3. この地区コンテストはガバナー、ガバナーノミニー及び地区大会開催地クラブ代表者で構成される委員会に

よつて指導される。

4. 地区コンテストは五年間継続されるものとし賞金は毎年1等賞2,000円1名、2等賞1,000円2名とする。
5. 作文の題は毎年地区大会に於て発表する。但し今年度は本ガバナー月報をそれにかえ題は“*What Can I Do to Advance World Peace*”、字数は1,000字以内。
6. 優勝者は地区大会に招待され大会議上でその作文を朗読する。尙この費用は地区資金より支払うものとする。

—第63区(石川ガバナー月信No. 5より)—

その用途を一任された大会主催のホストクラブ 徳島 R. C. は徳島教育委員会その他関係当局の御協力を得て、毎年同県下小学生から「国際親善ニ関スル作文」を募集し優秀な作品に対し1回¥2,500宛賞金を贈ることとする。

—第64区(君島ガバナー月信No. 10より)—

氏の好意に対し、適当な用途につき種々考えた結果、日本のロータリーの実状を世界各地のロータリアンに紹介する目的で広島大会の内容を英文として集録した小冊子を作製し、世界の主なるロータリークラブに寄贈する計画を進めて居ます。此の試みによつて、日本のロータリーの現状が海外のロータリアンに理解されますなら、国際親善の一助ともなり、スペイン氏にも喜んで頂けると信じます。

○ 1956年度フィラデルフィア国際大会 (Rotary's 1956 Convention)

6月3日から7日迄開催されたフィラデルフィア大会を祝して、私は第62区を代表して次の祝電をBaker会長宛に呈しました。

Hearty Congratulation to Rotary 1956
Convention, Long Live Your Aims.
Governor Ito District 62

之に対しミーンズ事務総長より次の様な丁寧な御礼状を頂きました。

Dear Ito-san:

Many thanks for your thoughtfulness in sending Rotary International a message of greeting as we are assembled here in Philadelphia for our 47th annual convention. President A. Z. Baker and the board of directors have asked that I convey to you their sincere appreciation for the friendliness manifested by your message.

Sincerely,

George E. Means
Secretary

○ 戸田ガバナーノミニーの帰朝 (Mr. Toda returns from U. S. A.)

戸田次期ガバナーの御渡米のことは前信で申し上げました通りですが、去る5月20日元気よく羽田空港から出発されました。Lake Placid の国際協議会・Philadelphia の国際大

会並びに規審議会に出席され、6月19日午前8時45分羽田着の日航機で御帰朝の予定です。1956~57年度のガバナーとしてロータリーの新知識並に新理念を以て、各クラブを御指導されることを期待し、私同様戸田氏に対し皆様の御協力を切望するものであります。新ガバナーの前途を心から祝福致します。

○ ロータリー財団寄附金に就て

(Re Rotary Foundation Fund, 1955~56)

その後御寄附頂きました分は次の通りです。

R. C.	拠 金 額	追加分	@ 10弗
大 垣	¥ 3,600	1人分	¥3,600
静 岡	18,000	5人分	〃
浜 松	18,000	〃	〃
浜 松	¥15,120	全員42名	@ 1 弗

小生の期間中に小林フィスカルエージェントに御拠金ありました寄附金の合計額は本状認め迄に合計 1,433,880 円 になります。

1人当り1弗全員の拠金分は7クラブありました。地区協議会でロータリアンの誕生日を記念して各自1弗宛の拠金をして頂く申合が決りましたから、どうぞ宜しく御願申し上げます。又熱海・横浜東・吉原・磯波・小松・魚津の各クラブからチャーターナイトを記念して1人当り10弗全員の特別拠金を頂いております。各クラブの新会員から@10弗宛の拠金がありました内訳は次表掲載の通りですが、未だ新会員から拠金を頂いていないクラブが若干あるようです。茲にはそのクラブ名を記載いたしません、どうか御忘れなく至急小林フィスカルエージェント迄拠出方御考慮願います。小生在任中各クラブから寄せられましたロータリー財団寄附金内容を御報告申し上げます、御協力に対する御礼に代えさせて頂きます。

第62区ロータリー財団寄附金報告 (1955年7月～56年6月)

クラブ名	@	¥ 3,600	@	¥ 360					
熱海	25名	¥ 90,000			大垣	4	14,400		
藤沢	4	14,400			岡崎	5	18,000	35	12,600
蒲郡	—				清水	1	3,600	10	3,600
岐阜	4	14,400			静岡	7	25,200		
浜松	7	25,200	42名	¥ 15,120	高岡	5	18,000		
半田	4	14,400	29	10,440	富山	8	28,800		
一宮	2	7,200			豊橋	8	28,800		
伊勢	—				津	5	18,000		
金沢	29	104,400			津島	4	14,400	23	8,280
刈谷	1	3,600			上野	8	28,800		
川崎	—				魚津	21	75,600		
甲府	10	36,000	2	720	四日市	19	68,400		
桑名	7	25,200			横浜	24	86,400	90	32,400
松阪	—				横浜東	30	108,000		
名古屋	9	32,400	110	39,600	横須賀	3	10,800	42	15,120
名古屋西	7	25,200			吉原	31	111,600		
沼津	5	18,000			小松	35	126,000		
小田原	—				礪波	28	90,800		
					合計	360名分	¥ 1,296,000	383名分	¥ 137,880

第62区1956年5月分出席率表

今月 順位	クラブ名	例会数	会員数	対期初 増減	出席率
1	高岡	4	35	+2	100%
2	津島	4	26	+3	100
3	熱海	3	25	+3	100
4	沼津	4	46	-1	99.5
5	豊橋	5	44	+1	98.9
6	横須賀	4	40	=	97.6
7	川崎	4	50	+8	97.5
8	伊勢	5	30	-3	97.4
9	一宮	3	35	+2	97.1
10	浜松	5	42	-1	97.1
11	藤沢	5	26	+1	97.0
12	名古屋西	4	49	+5	96.9
13	岡崎	5	36	+1	96.1
14	四日市	4	51	+8	95.1
15	横浜東	4	30	+3	95.0
16	甲府	4	33	+7	94.9
17	津	4	37	+3	94.6
18	清水	5	33	-5	93.9
19	上野	5	34	+4	93.5
20	礪波	4	27	+27	93.5
21	名古屋	5	114	+4	93.4
22	吉原	4	33	+9	93.1

今月 順位	クラブ名	例会数	会員数	対期初 増減	出席率
23	桑名	4	36	+3	93.1
24	蒲郡	3	24	+1	93.1
25	岐阜	4	46	+1	92.9
.....平均出席率.....					92.8
26	刈谷	4	27	-1	92.6
27	富山	5	46	+3	92.5
28	小田原	4	30	-1	91.8
29	金沢	5	69	+11	91.6
30	七尾	5	21	+21	91.4
31	松阪	5	39	+5	91.3
32	伊東	5	26	+26	90.5
33	横浜	5	88	+7	90.4
34	美濃	5	21	+21	88.9
35	大垣	3	36	+3	88.3
36	静岡	4	45	=	86.8
37	魚津	4	21	+1	84.5
38	尾西	4	20	+20	83.8
39	小松	5	35	+35	83.4
40	半田	4	30	-1	82.5
41	高山	4	28	+28	72.3
新クラブ	多治見	—	25	+25	—
ク	松本	—	31	+31	—
合計		—	1,626	+319	92.78%